

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	1	事業名	地域応援商品券事業	期間	R2. 5～R3. 2
----	---	-----	-----------	----	-------------

概要	目的内容	新型コロナウイルス感染症の影響により、冷え込みつつある地域経済を下支えするために、全町民に1万円の商品券等を交付する。1万円のうち5千円分は食事券とし18歳以下の子どもがいる子育て世帯には、子ども1人当たり1万円の商品券を追加交付する。	事業の評価・効果検証 地域の消費回復に寄与した。
	対象	全町民	今後の取り組み 地域経済状況等を勘案しながら、町独自の経済対策の実施を検討。
実施状況	・消耗品 ・事務委託費（委託先：日野町商工会） ・交付金 <利用実績等> ○利用割合 93.3% （換金 62,516 枚／交付 67,000 枚） （内訳）商品券：34,994 枚、 お食事券：27,522 枚 ○商品券取扱店舗数：63		
	総事業費		
	33,207 千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	2	事業名	テイクアウト・デリバリー町内飲食店応援事業	期間	R2. 5～R2. 6
----	---	-----	-----------------------	----	-------------

概要	目的内容	新型コロナウイルス感染拡大の影響により利用が減少している飲食店のうち、テイクアウトやデリバリーに取り組む飲食店を紹介する冊子を作成し、町内全戸等に配布することで消費を喚起するほか、店の事業継続を支援する。	事業の評価・効果検証 コロナ禍においても、閉店する店舗はなく、新たな顧客獲得や消費喚起、事業継続につながった。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み 町内飲食店スタンプラリー等の活動に引き続き補助金を交付し支援を継続。
実施状況	テイクアウト・デリバリー飲食店紹介冊子作成 (2,000 部配布)		
	総事業費 149 千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	3	事業名	日野町持続化給付金事業	期間	R2. 5～R3. 1
----	---	-----	-------------	----	-------------

概要	目的内容	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上が減少している町内の事業者に給付金を支給し、事業継続の下支えとする。対象事業者に最大 50 万円を支給する。	事業の評価・効果検証 対象事業者の経営の安定を図ることができた。
	対象	前年同月比で 15%～49%売上が減少している町内事業者（国の持続化給付金の対象とならない事業者）	今後の取り組み 地域経済状況等を勘案しながら、町独自の経済対策の実施を検討。
	実施状況	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上が減少している町内の事業者に給付金を支給し、事業継続の下支えとする。対象事業者に最大 50 万円を支給。最大 500 千円×業者数。18 事業者が利用。	
	総事業費	8,610 千円	
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	4	事業名	町内飲食・宿泊事業者休業協力金給付事業	期間	R2. 5～R2. 8
----	---	-----	---------------------	----	-------------

概要	目的内容	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、町内の飲食店・宿泊施設への休業要請に協力した店舗に対して協力金を給付し、事業継続を促すとともに、ウイルス感染から町民の健康と暮らしを守る。	事業の評価・効果検証 対象事業者の経営の安定を図るとともにウイルス感染から町民を守ることができた。
	対象	休業要請に協力した店舗	今後の取り組み 町内飲食店スタンプラリー等の活動に引き続き補助金を交付し支援を継続。
	実施状況	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、町内の飲食店・宿泊施設への休業要請に協力した店舗に対して協力金として10万円(定額)を給付した(20店舗利用)	
	総事業費	2,000千円	
備考	<p>○休業要請対象事業所 日野町内で宿泊業、飲食業を営んでいる事業所</p> <p>○休業要請期間 令和2年4月27日(月)から5月6日(水)までの10日間</p> <p>○休業要請内容 事業所・施設における宿泊、飲食の提供 (原則、テイクアウトやデリバリーについても自粛。)</p>		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	5	事業名	備蓄品確保	期間	R2. 4～R2. 6
----	---	-----	-------	----	-------------

概要	目的内容	新型コロナウイルス感染症予防のため、サージカルマスクおよび手指消毒液を購入し、町の備蓄量を確保する。それにより、医療・福祉関係者への支援体制の充実、役場庁舎や関係機関の感染防止の徹底を図る。	事業の評価・効果検証 必要量を確保し、関係機関の感染防止に寄与した。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み 引き続き備蓄品の必要量の確保に努め、感染防止を図る。
実施状況	サージカルマスク 50枚×80箱 手指消毒液 3L 3本 手指消毒液 1L 10本		
	総事業費 331千円		
備考	事例集 28 ページ		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	6	事業名	予防啓発パンフレット	期間	R2.4
----	---	-----	------------	----	------

概要	目的内容	感染症予防対策のチラシを全戸に配布する。	事業の評価・効果検証 住民啓発により感染拡大防止に寄与。
	対象	地方公共団体	
実施状況	4月20日1,300部全戸配布		今後の取り組み
	総事業費		引き続き感染予防に関する的確な情報発信を行う。
	45千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	7	事業名	ケーブルテレビコンテンツ作成	期間	R2. 4～R2. 12
----	---	-----	----------------	----	--------------

概要	目的内容	緊急事態宣言時や感染拡大期にケーブルテレビを通じて緊急の告知放送を行う。	事業の評価・効果検証 不要不急の外出や 3 蜜対策など徹底でき感染防止に寄与した。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み 必要に応じ CATV、ウェブサイト、防災無線、電光掲示板等の方法で随時注意喚起を行う。
実施状況	4月から12月まで7本放送。		
	総事業費 162千円		
備考	令和2年4月8日 新型コロナ感染症防止告知 令和2年4月17日 コロナ町長メッセージ 令和2年4月24日 新型コロナメッセージ（町長、総務課） 令和3年5月5日 新型コロナウイルス感染症町長メッセージ 令和2年5月15日 町長緊急メッセージ 令和2年8月6日 町長メッセージ（盆の帰省等に向けての注意喚起） 令和2年12月18日 日野病院李医師による告知（年末年始の帰省等）		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	8	事業名	避難所及び公共施設等感染症対策	期間	R2. 6～R3. 2
----	---	-----	-----------------	----	-------------

概要	目的内容	災害時の町避難所での衛生環境を保つための資材を確保する。また町行事などでの衛生対策徹底のためにも活用する。	事業の評価・効果検証 公共空間での感染機会を削減。住民の安心安全を担保。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み 適切な管理に努める。
実施状況	電子体温計 17本 皮膚赤外線体温計 17本 上腕式血圧計 6台 飛沫防止アクリル板 11枚 屋内用間仕切り 3張 ペーパータオル 200枚袋×3		
	総事業費 734千円		
備考	(事例集 27 ページ)		

番号	9	事業名	校内通信ネットワーク整備事業	期間	R2. 8～R3. 1
----	---	-----	----------------	----	-------------

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

概要	目的内容	LTE 環境でのタブレットを全児童生徒数整備することで自宅でのオンライン学習を進めることが可能となり、新型コロナウイルス感染症による休校時にも学びを進めることができる。	事業の評価・効果検証 G I G Aスクール構想推進のため、ひとり1台端末を整備し、教育ICT環境を充実させ、社会を生き抜く力を育む体制を整備することができた。 また、LTE端末のため校外の持ち出し学習や家庭への持ち帰り学習などにも幅広く対応可能となっている。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み ひとり1台端末の整備だけでなく、学習指導要領に沿った教育の実施、教員のICT指導力向上、情報モラル教育などに取り組む
実施状況	タブレット 138台(生徒用121台、教員用17台) ・機器借上料(53台分) 2,384,620円 ・初期設定費用(138台分) 789,360円 ・タブレットケース購入(138台分) 349,140円		
	総事業費 3,523千円		
備考	事例集 61 ページ		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	11	事業名	マスク配布事業	期間	R2.5
----	----	-----	---------	----	------

概要	目的内容	全国的にマスクが入手困難になっていることに鑑み全住民に洗濯再利用可能な布マスクを配布することにより、感染予防対策とする。	事業の評価・効果検証 感染拡大の防止に寄与。
	対象	全町民	今後の取り組み
実施状況	町民へ2枚ずつ配布 住民3,000人×2枚=6,000枚 配布		
	総事業費 2640千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	12	事業名	図書館パワーアップ事業	期間	R2. 7～R2. 9
----	----	-----	-------------	----	-------------

概要	目的内容	新型コロナウイルス感染症による外出自粛に伴い、図書館に来館することが難しいこと、蜜を避けるため館内の長時間滞在ができない状況であることから、町内各所に設置しているよらいや図書館、AV資料の購入費を計上する。	事業の評価・効果検証 在宅で過ごす時間を有意義に過ごすため図書館の蔵書を増やし、外出抑制につなげた。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み 今後も読書活動を推進していく。
	実施状況	図書 367 冊 538,647 円 CD/DVD17 枚 112,382 円 購入 総事業費 651 千円	
備考	事例集 23 ページ		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	13	事業名	図書館利用者感染対策	期間	R2. 7～R2. 9
----	----	-----	------------	----	-------------

概要	目的内容	利用環境の改善として図書館用除菌 BOX、ミニカートを購入する。	事業の評価・効果検証 衛生環境を改善した。
	対象	地方公共団体	
			今後の取り組み 今後も継続して感染症対策に努める。
実施状況		ミニカート 1 台 33,127 円 除菌 BOX1 台 257,400 円 購入	
		総事業費 291 千円	
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	14	事業名	町営バスオゾン脱臭機設置	期間	R2. 6～R2. 7
----	----	-----	--------------	----	-------------

概要	目的内容	コロナウイルス感染予防の観点から、除菌の効果が期待できるオゾン脱臭機を購入。	事業の評価・効果検証 除菌の効果が期待できるオゾン脱臭機を導入し感染防止に努めた。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み
	実施状況	オゾン脱臭機購入 総事業費 394 千円	
備考	事例集 21 ページ		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	15	事業名	プレミアム付き商品券	期間	R2. 7～R3. 3
----	----	-----	------------	----	-------------

概要	目的内容	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済の回復を図るため、プレミアム付き商品券を発行する。20,000 円につき5,000 円プレミアム付きの商品券発行。	事業の評価・効果検証 落ち込んだ地域の消費回復に寄与した。
	対象	町民及び日野町通勤通学者	今後の取り組み 地域経済状況等を勘案しながら、町独自の経済対策の実施を検討。
実施状況	消耗品費 23 千円 通信運搬費 118 千円 事業委託 1,206 千円 交付金 28,968 千円 <利用実績等> ○利用割合 98.9% (換金 57,937 枚/販売 58,590 枚) ○商品券取扱店舗数：61		
	総事業費 30,316 千円		
備考	○事業実施期間令和 2 年 7 月 29 日～令和 3 年 2 月 26 日 ○商品券販売期間：令和 2 年 9 月 15 日～令和 3 年 1 月 31 日		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	16	事業名	移動販売車新型コロナウイルス感染症対策	期間	R2. 6～R2. 7
----	----	-----	---------------------	----	-------------

概要	目的内容	外出自粛の流れを受け利用者が増加傾向にある移動販売車の感染予防対策を実施する。ウィルス対策の効果が期待できるオゾン脱臭機を購入する。	事業の評価・効果検証
	対象	地方公共団体	除菌の効果が期待できるオゾン脱臭機を導入し感染防止に努めた。
			今後の取り組み
実施状況	オゾン脱臭機購入		
	総事業費 394 千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	17	事業名	流行時に備えた消耗品確保、避難所用備品購入	期間	R2. 7～R2. 12
----	----	-----	-----------------------	----	--------------

概要	目的内容	感染症予防のための分散避難に活用する仮避難所用に長期滞在を可能とする物品を購入。指定避難所用備品として間仕切り、プライベートテント、救助用テント、サーモカメラ、AI センサー、冷風機等を購入。	事業の評価・効果検証 避難所の衛生環境を保つため、資材を避難所に設置。避難所での感染機会の削減を図ることができた。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み 未使用のものについては適切な管理に努める。
実施状況	ペーパータオル 200枚/袋×300 マスク 74,850枚 消毒液 31本 せっけん液 31本 以上4点は31自治会に配布 段ボール間仕切り 216個 段ボールベット 203個 簡易たたみ 55枚 口腔ケア用品 10個 避難所用冷風機 14台 根雨小4台・黒坂小4台・日野中6台 間仕切り（ゾーニング） 22個 プライベートテント 13張 救助用テント 5張 消毒液スタンド 11台 サーモカメラ 2台 非接触温度センサー 3台 飛沫防止アクリル板 6枚 室内用間仕切り 45張（避難所用間仕切り）		
	総事業費		
	13,046千円		
備考	事例集 27 ページ		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	18	事業名	外出制限高齢者健康対策(フレイル等)	期間	R2. 8～R3. 3
----	----	-----	--------------------	----	-------------

概要	目的内容	感染症予防のため外出自粛している高齢者の健康づくりを支援。フレイル予防として介護予防教室を実施。介護予防のための体操実施について必要な経費を補助。	事業の評価・効果検証 外出自粛の影響を踏まえた健康づくりや地域全体の健康なまちづくりを推進。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み ウェアラブル端末及びインセンティブ制を導入し、ウォーキング等の健康活動を積極的に推進することによりフレイル対策を更に強化する。
実施状況	外出介護予防教室事業運営委託 110 千円 フレイル評価システム導入委託 1,621 千円 百歳体操開催支援 (20 団体) 1,761 千円		
	総事業費 3,492 千円		
備考	事例集 56 ページ		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	19	事業名	介護保険施設感染予防支援事業	期間	R2. 8～R3. 3
----	----	-----	----------------	----	-------------

概要	目的内容	<p>第2波、第3波に備えるため社会福祉法人日翔会並びに医療法人社団日翔会が運営する事業所へ予防対策に必要な経費を補助。</p> <p>(おしどり荘受付用) 飛沫対策仕切り 1カ所 (来客用) 手洗い設備 3カ所 (接触感染回避用) 車椅子(自走車) 3台 車椅子(介助車) 4台 (接触感染回避用) iPad及びソフト 17台</p>	<p>事業の評価・効果検証</p> <p>介護関連施設の感染機会を削減、社会システムを維持した。</p>
	対象	<p>社会福祉法人日翔会 (特養あいご、かじか荘) 医療法人社団日翔会 (おしどり荘、グループホームいちょうの木)</p>	<p>今後の取り組み</p> <p>町内の介護事業所と更なる連携を取りながら利用者の安心・安全対策を行う。</p>
実施状況	<p>玄関手洗い場、受付アクリル、面会用及び利用者日常記録管理用タブレット、車椅子購入を補助。</p> <p>(社) 日翔会 1,234,360円 (医) 日翔会 3,960,650円 合計 5,195,010円</p>		
	<p>総事業費 5,195千円</p>		
備考	事例集 26 ページ		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	20	事業名	第2次の拡大に備えたマスク配布事業	期間	R2.8～R2.9
----	----	-----	-------------------	----	-----------

概要	目的内容	第2波、第3波に備えるため全世帯に不織布マスクと消毒液を配布。	事業の評価・効果検証 感染拡大の防止に寄与。
	対象	全町民	今後の取り組み
実施状況	マスク100枚および消毒液1本を1,320世帯に配布		
	総事業費 4,546千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	21	事業名	金持テラスひの及び金持神社札所空気清浄機 AI センサー設置	期間	R2. 8～R2. 9
概要	目的内容	感染症対策として町の観光交流施設に空気清浄機、AI センサーを設置。		事業の評価・効果検証 公共空間での感染機会を削減し、安心して施設が利用できるようになった。	
	対象	地方公共団体		今後の取り組み	
	実施状況	空気清浄機 4 台、AI センサー 2 台を、金持テラスひの及び金持神社札所に設置。 <内訳> 金持テラスひの：空気清浄機 3 台、AI センサー 1 台 金持神社札所：空気清浄機 1 台、AI センサー 1 台			
		総事業費			
		880 千円			
備考	事例集 26 ページ				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	22	事業名	保育所コロナウィルス感染拡大防止	期間	R2. 8～R3. 3
----	----	-----	------------------	----	-------------

概要	目的内容	保育所の感染症対策に必要となる物品を購入	事業の評価・効果検証 公共空間での感染機会を削減
	対象	地方公共団体	今後の取り組み 今後も感染症対策に務める。
実施状況	フェイスシールド、除菌剤、ピューラックス、プラスチックエプロン、ポリロング手袋、熱さまシート、セキュリティゲート、非接触体温計、扇風機、体温計 実績額 781,590 円		
	総事業費 626 千円		
備考	事例集 26 ページ		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	23	事業名	文教施設等コロナウイルス感染拡大防止	期間	R2. 8～R2. 11
----	----	-----	--------------------	----	--------------

概要	目的内容	各施設の感染症対策に必要となる物品を購入	事業の評価・効果検証 公共空間での感染機会を削減
	対象	地方公共団体	今後の取り組み
実施状況	図書館セキュリティゲート、隣保館・老人憩の家サーモグラフィ 各1台計2台、176,000円 給食センター非接触体温計 9,900円計1台		
	総事業費 721千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	24	事業名	雇用機会緊急創出事業	期間	R2. 8～R2. 10
----	----	-----	------------	----	--------------

概要	目的内容	コロナ感染症の影響により失業した者がアグリサポートひのに登録して活動する際の必要経費を補助。アグリサポートの窓口となっている農林振興公社に必要な機械購入費用を補助する。	事業の評価・効果検証 雇用・事業の維持を支援
	対象	日野町農林振興公社	今後の取り組み
			継続実施
実施状況	草刈機（スパイダーモア、ウイングモア）、ハンドガイド（手押し除雪車）		
	総事業費 2,478 千円		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・事例集 29 ページ ・令和 2 年 6 月、有償で農地の草刈りや用水路掃除等を請け負うサポート組織を結成。現在、13 人（20～50 代）の若手農業者がアグリサポーターとして活動中。 <p>【R 2 活動件数】 40 件（草刈り 32 件、水路掃除 4 件、伐木 4 件）</p>		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	25	事業名	宝仏山登山道整備雇用対策事業	期間	R2. 11～R2. 11
----	----	-----	----------------	----	---------------

概要	目的内容	林業の事業継続と雇用の維持及び「新しい旅行スタイル」実現のため三密回避のため登山道拡幅等を実施。	事業の評価・効果検証 <ul style="list-style-type: none"> ・雇用・事業の維持を支援 ・3密対策を実施した登山道。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み コロナ禍でも楽しめるレジャーとして、誘客、観光振興を図る。
実施状況	林業の事業継続と雇用の維持及び「新しい旅行スタイル」実現のため三密回避のため登山道拡幅等を実施。 正面ルート L=257m、 193 千円 朝刈ルート L=728m、 1, 299 千円		
	総事業費 1, 492 千円		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・事例集 26 ページ ・政策資料集 12 ページ 		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	26	事業名	日野町搬出間伐雇用対策事業	期間	R2. 8～R2. 11
----	----	-----	---------------	----	--------------

概要	目的内容	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、木材市場等における入荷制限等の事態が発生し、建築用材を対象とした搬出間伐が実施困難となった。チップ用材を対象とした搬出間伐（保育間伐）に事業計画を変更し、森林整備の手を休めることなく、雇用維持、事業継続を図るための取り組みを行う。搬出間伐（保育間伐）を行うことにより、放置林の解消を図り、次年度以降に実施する搬出間伐の採算性の向上につなげる。	事業の評価・効果検証 <ul style="list-style-type: none"> ・雇用・事業の維持を支援 ・森林整備のための環境保全。
	対象	鳥取日野森林組合	今後の取り組み
	実施状況	チップ用材を対象として、搬出材積 1 m ³ あたり 1,000 円を補助。	
	総事業費	348 千円	
備考	○令和 2 年 10 月 15 日には、木材市場等の出荷制限等も解除され、木材価格もコロナ前の水準に回復したため、補助事業も 10 月 15 日をもって終了。		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	27	事業名	日野町家賃支援給金事業	期間	R2. 8～R3. 2
----	----	-----	-------------	----	-------------

概要	目的内容	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上減少している町内事業者事業継続を下支えするため家賃地代を支給する。	事業の評価・効果検証 家賃補助することにより事業継続を支援。
	対象	売上高が前年同月比 30%以上減少又は連続する3ヶ月の合計が前年同月比 15%以上減少している事業者。	今後の取り組み
			地域経済状況等を勘案しながら、町独自の経済対策の実施を検討。
実施状況	13 事業所が利用		
	総事業費 2,419 千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	28	事業名	新型コロナウイルススルズ融資利子補給事業	期間	R3.2～R3.2
----	----	-----	----------------------	----	-----------

概要	目的内容	新型コロナウイルス感染症の影響により、従前の融資制度を受けている事業者が新型コロナ融資制度への借り換え等を行った場合の利子補給	事業の評価・効果検証 利子補給により事業継続を支援。
	対象	町内事業者	今後の取り組み 町内事業者の経営の下支えのため、継続して利子補給を行う。
	実施状況	新型コロナウイルス感染症の影響により、従前の融資制度を受けている事業者が新型コロナ融資制度への借り換え等を行った場合の利子補給を行った（融資を実行した金融機関へ、借入額の年利0.7%相当額を補助）。 → 1社（赤松産業）	
	総事業費	6千円	
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	29	事業名	町商工会地域振興事業補助 山 縣	期間	R2. 4～R3. 3
概要	目的内容	町内事業者の相談対応等の増に対応するため運営費を補助及びお食事券発行によるお食事スタンプラリーの件数増に対応するため補助。		事業の評価・効果検証	
	対象	日野町商工会		感染症に関連して生じる様々な問題や相談窓口の運営を支援。町内事業者の事業の維持に寄与した。またスタンプラリーの件数増分を支援し冷え込んだ飲食店の利用を喚起した。	
				今後の取り組み	
実施状況	運営費 スタンプラリー事業補助				
	総事業費				
	343 千円（増額分のみ対象） ※当初 350 千円→決算 693 千円				
備考	事例集 34 ページ				

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	30	事業名	都合山たたら街道工事	期間	R2. 1～R2. 10
----	----	-----	------------	----	--------------

概要	目的内容	<p>コロナウイルス感染症により減少傾向にある観光客を街道を利用したトレッキングなど野外イベントを行うことで、取り戻し及び増加を図る。そのため街道の損壊個所の修繕を行う。</p>	<p>事業の評価・効果検証</p> <p>地域の多様な観光資源を磨き上げ、コロナ禍における活動を支え、また感染収束後の活動に備えた。</p> <p>【活動】</p> <p>R2. 10. 4 都合山たたら跡見学イベント R3. 6. 27 トレッキングイベント R3. 10. 7 町内中学校による見学 R3. 10. 29 町外高等学校による研修 R3. 11. 13～14 都合山たたら跡見学イベント</p>
	対象	地方公共団体	<p>今後の取り組み</p> <p>地域団体と連携しながら、たたら街道～都合山たたら跡を活用した事業を実施していき、観光客の増加につなげる。</p>
	実施状況	<p>たたら街道修繕工事を実施。</p> <p>総事業費 2,530 千円</p>	
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	31	事業名	日野キューピットキャンペーン事業	期間	R2. 8～R2. 12
----	----	-----	------------------	----	--------------

概要	目的内容	ウィズコロナ時代は三密回避のため近場での個人・少人数単位での旅行が主流となる可能性が高い。このため、町内や近隣の住民をターゲットにした日野町魅力体感キャンペーンを実施することで町のファンづくりと特産品をPRし、新たな観光を創出する。	事業の評価・効果検証 主に県西部圏域近場の住民に少人数で町歩きをしてもらうことで日野町の多様な魅力に触れてもらうことができた。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み コロナ収束後を見据え地域の魅力の磨き上げを進める。
実施状況	日野町内を謎解きしながら町歩きすることにより町内の賑わいを取り戻すとともに日野町の歴史と魅力にふれてもらう。併せて参加者への景品の一つとして特産品詰合せを贈呈、特産品振興に寄与する。 参加人数 1,802 人 記念品 4,885 千円、消耗品 86 千円、通信運搬 342 千円、広告 1,100 千円、事業委託 2,378 千円		
	総事業費 8,791 千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	32	事業名	域内観光推進	期間	R2. 8～R3. 3
----	----	-----	--------	----	-------------

概要	目的内容	<p>ウィズコロナ時代の新しい旅行スタイル「マイクロツーリズム」に対応するための環境整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たたらの里着地型商品造成 ・アウトドアアクティブティ環境整備事業 	<p>事業の評価・効果検証</p> <p>感染収束を見据え地域資源を磨き上げた。アウトドア・アクティビティの拠点づくりを行った。</p>
	対象	地方公共団体	<p>今後の取り組み</p> <p>事業で整備した旅行商品、アウトドア拠点の活用を進め、観光人口・交流人口の増加を図る。</p>
実施状況	<p>たたらの里着地型旅行商品の造成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着地型旅行商品（根雨まちぶら、E-バイク御朱印ツアー）の造成 ・ふいご祭と連携した根雨宿ウォーキングイベント開催 <p>アウトドア・アクティビティ環境整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクルツーリズム推進事業 リバーサイドひののレンタサイクル事業の取組を支援 ・キャンピング環境整備 リバーサイドひののキャンピングサイト整備 鵜の池キャンプ場の整備 		
	総事業費	32,910 千円	
備考	事例集 44 ページ		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	33	事業名	新生児特別定額給付金	期間	R2. 7～R3. 3
----	----	-----	------------	----	-------------

概要	目的内容	国の定額給付金の対象とならない4月28日以降に生まれた子供に対し、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う子育て環境の変化などの続く家庭の支援として給付金を支給する。	事業の評価・効果検証 国の制度を補完し、子育て世帯を支援。
	対象	令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた児童に一人あたり10万円支給。	今後の取り組み
	実施状況	申請11件 令和2年度出生数12名(うち1名は国の定額を受給のため本給付金の対象外)	
	総事業費	1,100千円	
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	34	事業名	ひとり親家庭及び障がい児養育家庭生活支援給付金	期間	R2. 7～R3. 3
----	----	-----	-------------------------	----	-------------

概要	目的内容	<p>コロナ感染症の影響で子育て負担が増加した世帯への生活支援を行う。</p> <p>ひとり親世帯臨時特別給付金の上乘せ支援として、また当該給付金の対象とならないひとり親家庭の支援として、ひとり親家庭に給付金を支給する。</p> <p>また在宅で障害児を養育する家庭の支援として、障がい児養育家庭に支援金を支給する。</p>	<p>事業の評価・効果検証</p> <p>国の制度を補完し、子育て世帯を支援。</p>
	対象	<p>ひとり親家庭に子ども一人当たり3万円を支給。</p> <p>障がい児養育家庭に障がい児一人当たり5万円を支給。</p>	<p>今後の取り組み</p>
実施状況	ひとり親 27世帯、対象児 45人×3万円=1,350千円 障がい児 10世帯、10人×5万円=500千円		
	総事業費 1,850千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	35	事業名	大学等在学生生活支援給付金支給事業	期間	R2. 7～R3. 3
----	----	-----	-------------------	----	-------------

概要	目的内容	コロナ感染症の影響により、収入の減少した大学等に通う学生の家庭を支援し修学の維持継続を図るため生活支援給付金を給付する。	事業の評価・効果検証 就学継続のため支援を行い、日野町出身等の学生の学習機会を確保した。
	対象	自宅外から国内の大学等に通学している学生(28歳以下)の保護者(日野町に住民登録がある)	今後の取り組み コロナ感染症や地域の実情に応じた必要な支援を行う。
実施状況	郵券 4 千円 (46 件 × 84 円 3,864 円) 扶助費 40 件 × 100 千円 = 4,000 千円		
	総事業費 4,004 千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	36	事業名	給食費補助	期間	R2. 8～R3. 3
----	----	-----	-------	----	-------------

概要	目的内容	子育て世帯の家計負担を軽減するため学校給食費を補助（8月から3月分まで）	事業の評価・効果検証 子育て世帯の家計負担を軽減
	対象	児童生徒保護者	今後の取り組み 今後コロナ禍の状況をみながら必要性を検討する。
実施状況	学校給食費を補助することによりコロナ禍における家計負担を大幅に軽減することができた。（8月～3月分） 実績額 3,396 千円		
	総事業費 3,385 千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	37	事業名	学校保健特別対策事業費補助金	期間	R2. 8～R3. 3
----	----	-----	----------------	----	-------------

概要	目的内容	集団感染のリスクを避けるため保健衛生用品を整備、生徒児童の学びの場を確保するため家庭学習や感染状況に応じた事業ができる環境を整備	事業の評価・効果検証 学校における感染症及び熱中症予防対策の実施、子育て世帯の家計負担を軽減
	対象	児童及び生徒の保護者	今後の取り組み 購入した物品を活用し、新型コロナウイルスを始めとした感染症予防対策やリモートを使用した学習のあり方の構築に努める。
実施状況	足踏み式ゴミ箱 アルコール消毒液 500ml ポンプ付 アルコール消毒液 5l エタノール系除菌剤 消毒液アルボナース 手洗い石鹸 フェイスシールド児童用 フェイスシールド生徒用 AI セキュリティゲート 足踏み式ディスペンサー 加湿ストリーマ空気洗浄機 携帯熱中症計 非接触体温計 プラズマクラスター空気清浄機 ミストファン ワンタッチ用テント wifi アクセスポイント など		
	総事業費		
	3,000 千円		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	38	事業名	議場等飛沫防止仕切り板設置	期間	R2. 6～R2. 7
----	----	-----	---------------	----	-------------

概要	目的内容	議場及び議員控室に飛沫防止用仕切り板を設置	事業の評価・効果検証 議場での感染機会を削減するため必要な措置を実施。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み
	実施状況	飛沫防止用透明アクリル板を購入	
	総事業費	124 千円	
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	39	事業名	屋外電光掲示板設置	期間	R2. 10～R3. 2
----	----	-----	-----------	----	--------------

概要	目的内容	<p>役場前に電光掲示板を設置し、町が発信する新型コロナウイルス感染症への対策や感染情報などを流すことにより、防災無線、広報及び地域情報チャンネルを聞いたり見たりすることができない町外から来られるJRなどを利用する方にも感染症対策への理解を深めてもらう。</p>	<p>事業の評価・効果検証</p> <p>定期的にデータを更新し掲示することで感染症対策の周知を図ることができた。</p>
	対象	地方公共団体	<p>今後の取り組み</p> <p>今後も掲示板、ウェブサイト、防災無線、CATV等あらゆるチャンネルを利用し注意喚起を行う。</p>
実施状況	<p>設計監理委託料 297 千円</p> <p>工事請負費 10,007 千円</p>		
	<p>総事業費</p> <p>10,304 千円</p>		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	40	事業名	庁舎、開発センターLAN 整備	期間	R2. 11～R3. 2
----	----	-----	-----------------	----	--------------

概要	目的内容	第2波以降に備え分散業務のため流行時に執務室となる会議室などに LAN 配線を行う。	事業の評価・効果検証 分散業務を徹底し、感染リスクを低減。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み 今後も実情に応じ分散業務やテレワークを推進する。
実施状況	業務委託料 1,122 千円		
	総事業費 1,122 千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	41	事業名	選挙用備品購入	期間	R2. 10～R2. 11
----	----	-----	---------	----	---------------

概要	目的内容	選挙の投票用紙交付時に選挙人と事務従事者の手が直接触れないようにするため投票用紙自動交付機を購入する。	事業の評価・効果検証 投票所での感染機会の削減を図ることができた。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み 投票所設置の際は、自動交付に加え、消毒液の設置等感染対策を実施し、感染拡大を防止する。
実施状況	投票用紙自動交付機 9台		
	総事業費 2,673千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	42	事業名	感染症対策棟建設	期間	R2. 11～R3. 2
----	----	-----	----------	----	--------------

概要	目的内容	<p>日野病院が建設する感染症対策棟日野町分の負担金。</p> <p>日野病院組合規約に基づき、事業費を構成町である3町が各々の割合を負担する。</p> <p>負担割合は日野町80%、江府町15%、伯耆町5%</p>	<p>事業の評価・効果検証</p> <p>感染症の疑いのある患者を対策棟に誘導することで適切な患者対応、感染予防対策が実施可能となる。</p> <p>これにより患者間、医療重視者への感染リスクを減少させ、院内感染による拡大防止に寄与する。</p>
	対象	日野病院	<p>今後の取り組み</p> <p>新型コロナウイルス以外の感染症等にも広く活用することができる。</p> <p>隔離を要する患者の長時間待機が可能、CT室や病棟への導線が短く外来患者待合を通過しないため一般患者への感染リスクが減少、観察室で常時患者のモニタリングが可能、感染症患者と接した医療従事者が帰宅できない場合の宿泊施設として使用可能、など様々な機能があり、今後コロナが収束したとしてもその他感染症の対策に大いに寄与することが期待できる。</p>
実施状況	<p>日野町分を負担金。令和3年2月22日完成。</p>		
	<p>総事業費</p> <p>24,000千円</p>		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	43	事業名	おためし住宅テレワーク導入	期間	R2.10～R3.3
----	----	-----	---------------	----	------------

概要	目的内容	コロナ後の移住定住促進のためおためし住宅にてテレワークが可能とする環境整備を行う。	事業の評価・効果検証 テレワーク環境を整備し多様な働き方に対応。 移動の自粛が求められる時勢となり、令和2年度5月以降お試し住宅を閉鎖中であるため利用者なし。
	対象	地方公共団体	今後の取り組み おためし住宅開放後、テレワークを行いながらの入居に対応できるよう継続。
実施状況	ネット工事費 16 千円 ヘッドセット、ウェブカメラ、プリンター 41 千円 デスクチェア 19 千円 インターネット利用料 27 千円 消耗品 2 千円		
	総事業費 105 千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	44	事業名	学校保健特別対策事業費補助金（上乘せ分）	期間	R2. 8～
----	----	-----	----------------------	----	--------

概要	目的内容	集団感染のリスクを避けるため保健衛生用品を整備、生徒児童の学びの場を確保するため家庭学習や感染状況に応じた事業ができる環境を整備、子育て世帯への支援として8月から3月までの教材費を公費で支出、修学旅行時のバス移動の際三密を避けるための大型化した貸切バスの経費の差額部分を補助	事業の評価・効果検証 子育て世帯の家計負担を軽減
	対象	児童及び生徒の保護者	今後の取り組み 購入した物品を活用し、新型コロナウイルスを始めとした感染症予防対策やリモートを使用した学習のあり方の構築に努める。
実施状況	消毒液 使い捨て手袋 スプレーボトル 無線 LAN アクセスポイント 各学校教材費 電子黒板		
	総事業費 1,403 千円		
備考			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証に関する資料

番号	45	事業名	学校保健特別対策事業費補助金（繰越分）	期間	R2. 8～
----	----	-----	---------------------	----	--------

概要	目的内容	集団感染のリスクを避けるため保健衛生用品を整備、生徒児童の学びの場を確保するため家庭学習や感染状況に応じた事業ができる環境を整備、教職員のスキルアップ研修に必要な経費	事業の評価・効果検証 子育て世帯の家計負担を軽減
	対象	児童及び生徒の保護者	今後の取り組み 購入した物品を活用し、新型コロナウイルスを始めとした感染症予防対策やリモートを使用した学習のあり方の構築に努める。
実施状況	消毒液各種 消毒スプレー ティッシュペーパー ハンドソープ オートソープディスペンサー コーナーポスト 雷ガードタップ タッチペン パルスオキシメータ 空気清浄機 スピーカーフォン CO2 測定器 無線 LAN アクセスポイント 書画カメラ 集音マイク 電子黒板用パソコン タブレット用充電器 タブレット研修講師謝礼		
	総事業費	2,400 千円	
備考			